

## 総務企画委員会

○藤澤 和成 ○鈴木 一樹  
水柿 美幸 保坂 直樹  
稲川 新一 小島 信一  
榎戸甲子夫 赤城 正徳

○委員長 ○副委員長

9月11日に開催された総務企画委員会では、請願1件、議案2案（条例議案1案、補正予算議案1案）について審議し、請願第3号については不採択、その他全て原案のとおり可決されました。

### ○議案第67号

令和5年度筑西市一般会計補正予算（第4号）

### ◇筑西市DX推進事業

**問** 本市でマイナンバーカード利用の紐づけに関する誤りはあったか。

**答** 市が紐づけをすべき事業については、市の住基台帳システムとの自動連携が図られているため、基本的には紐づけのミスは起こらないと考えている。

**問** マイナンバーカードの紐づけ、関連相談の委託料計算方法と単価は。

**答** 支援員2人、単価として1人当

たり1時間3,000円を見込んでいます。

### ◇消防運営事務費

**問** 報償費の財源は。

**答** 消防団員等公務災害補償等共済基金を財源としている。

**問** 基金とは毎年一般会計から積立をしているものか。

**答** 条例定数に合わせて、毎年基金に支出している。

### ○請願第3号

「消費税インボイス制度の実施中止」を求める請願

### ◇委員からの主な意見

● 零細事業者からすると、課税仕入れ制度の関係により課税事業者となることを求められ、負担が増大する。課税事業者になるという選択をせざるをえなくなることが問題。このインボイスをきっかけに、消費税をもう一度考えてもいいのではないか。



## 福祉文教委員会

○中座 敏和 ○仁平 正巳  
新井 暁 國府田和弘  
日高 久江 小倉ひと美  
大嶋 茂 三浦 譲

○委員長 ○副委員長

9月12日に開催された福祉文教委員会では、請願1件、議案7案（条例議案2案、補正予算議案5案）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

### ○議案第66号

筑西市コミュニティセンターの設置及び管理並びに地域集会施設との連携に関する条例の制定について

**問** 地域集会施設の運営方法は各自治会によって異なる。申込方法や使用料の統一は図るのか。

**答** 利用者が各自治会へ直接申し込む方向で考えている。地域集会施設を利用する場合は、市が各自治会へ3,000円を助成する。

### ○議案第67号

令和5年度筑西市一般会計補正予算（第4号）

◇スクールバス乗降確認システム  
利用料

**問** 児童生徒が乗降した情報がどのように保護者へ伝わるのか。

**答** アプリを使用し、児童生徒の乗降確認を行う。保護者が登録を行い、乗降確認の通知を受け取るシステムとなっている。

### ○請願第2号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

**問** 人口減少による児童生徒の減少を想定し、統廃合や退職等による調整を考えるべきでは。

**答** 現在、多種多様な児童生徒が増えており、1学級を教職員1人で指導するのが困難な状況。少人数学級の実現のためには教職員定数の改善が必要である。



## 経済土木委員会

◎三澤 隆一 ○森 正雄  
 塚田 砂与 吉富 泰宣  
 田中 隆徳 増淵 慎治  
 堀江 健一 秋山 恵一  
 ◎委員長 ○副委員長

9月13日に開催された経済土木委員会では、議案6案（市道路線議案2案、補正予算議案1案、企業会計未処分利益剰余金処分議案3案）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

### ○議案第67号

令和5年度筑西市一般会計補正予算（第4号）

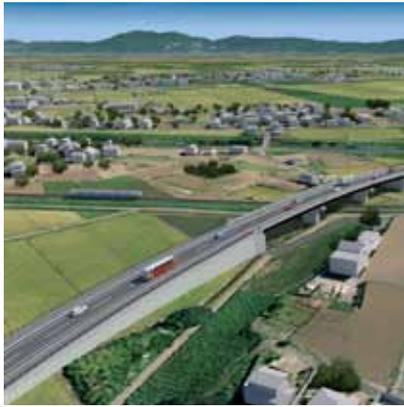
### ◇儲かる産地支援事業

問 生産者の稼働計画は。

答 すでに生産は行っており、その生産を拡大する計画。設備の導入時期は補助金交付決定後となる。

問 採択された生産者の地区別の人数は。

答 下館地区で1件、明野地区で2件。



### ◇玉戸・一本松線整備事業

問 橋梁部に関して県の協力が得られる可能性は。

答 補助金的なものはこちらから検討し、事業の補助金として最も適したものを使っていきたいと考えている。施工に関しては市で施工する予定。そもそも市の事業であり、県の事業で橋梁工事を依頼するということは、協議を行ったことはあるが、協力に関しては難しいという回答を得ている。

### ◇委員からの主な意見

● 筑西幹線道路はインフラ、医療人口にも非常に寄与する道路であるため、積極的に要望していただきたい。

## 第3回臨時会 議決一覧（令和5年7月18日開会）

### 全会一致で可決した案件

議案番号	件名	内容	結果
報告第14号	処分事件報告について（和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて）	倉持地内で起きた市立学校の門扉による車両接触事故に伴う損害賠償について、専決処分事項の指定期に基づき専決処分したもの	報告
議案第57号	財産の取得について	筑西市消防ポンプ車等整備事業のため、消防ポンプ自動車を購入するもの（第32分回 1台）	原案可決
議案第58号	財産の取得について	筑西市消防ポンプ車等整備事業のため、消防ポンプ自動車を購入するもの（第29分回 1台）	原案可決
議案第59号	工事請負契約の締結について	令和5年6月7日付けで条件付き一般競争入札（電子入札）に付したつくば明野北部工業団地地区専用水道施設整備工事の請負契約を締結するもの	原案可決
議案第60号	令和5年度筑西市一般会計補正予算（第3号）	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9,943万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ464億7,309万7千円とする	原案可決

## 第3回定例会 議決一覧（令和5年8月30日開会）

### 全会一致で可決した案件

議案番号	件名	内容	結果
議案第61号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	本市の区域の人権擁護委員が任期満了となるため人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見を求める	同意

（次ページへ続く）

# 議決一覧表

議案番号	件名	内容	結果
議案第62号	市道路線の廃止について	下館地区における2路線及び協和地区における1路線の計3路線を廃止するもの	原案可決
議案第63号	市道路線の認定について	開発行為による新規認定に係る1路線並びに下館地区及び協和地区における再認定に係る各1路線の計3路線を認定するもの	原案可決
議案第64号	筑西市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	令和5年10月1日から同年10月31日までの間における市長及び副市長の給料月額を10%減額するため、条例を改正するもの	原案可決
議案第65号	筑西市スクールバスの運行に関する条例の一部改正について	明野五葉学園の開校に伴い通学する児童の通学の手段として提供するスクールバスの運行に関し、利用対象者等を改めるため、条例を改正するもの	原案可決
議案第66号	筑西市コミュニティセンターの設置及び管理並びに地域集会施設との連携に関する条例の制定について	公民館を地域コミュニティセンターに移行し、地域集会施設との連携をすることにより、地域におけるコミュニティの持続や発展を図るとともに、公民館をより使いやすいものとするため、条例を制定するもの	原案可決
議案第67号	令和5年度筑西市一般会計補正予算（第4号）	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8億2,564万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ472億9,874万4千円とする	原案可決
議案第68号	令和5年度筑西市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ374万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ112億6,974万3千円とする	原案可決
議案第69号	令和5年度筑西市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,228万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ27億2,736万5千円とする	原案可決
議案第70号	令和5年度筑西市介護保険特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5億3,132万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ99億4,015万5千円とする	原案可決
議案第71号	令和5年度筑西市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ50万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ270万円とする	原案可決
議案第72号	令和4年度筑西市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	令和4年度水道事業会計決算で生じた未処分利益剰余金の一部を資本金へ組み入れるもの	原案可決
議案第73号	令和4年度筑西市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	令和4年度下水道事業会計決算で生じた未処分利益剰余金の一部を減債積立金へ積み立てるもの	原案可決
議案第74号	令和4年度筑西市農業集落排水事業会計未処分利益剰余金の処分について	令和4年度農業集落排水事業会計決算で生じた未処分利益剰余金の一部を減債積立金へ積み立てるもの	原案可決
認定第2号	令和4年度筑西市公営企業会計決算認定について	令和4年度公営企業会計決算の認定を求めるもの	原案認定

## 【請願】

請願第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	中学校での35人学級の実施と教職員定数改善を推進し、義務教育費国庫負担制度を堅持することを求めるもの	採択
-------	---	--	----

## 【議員提出議案】

議員提出議案第5号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書（案）の提出について	中学校での35人学級の実施と教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書を国に提出するもの	原案可決
-----------	---	---	------

賛否が分かれた案件

議案等	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		新井 暁	國府田和弘	塚田 砂与	吉富 泰宣	日高 久江	鈴木 一樹	水柿 美幸	中座 敏和	森 正雄	小倉ひと美	三澤 隆一	藤澤 和成	保坂 直樹	田中 隆徳	稲川 新二	小島 信一	大嶋 茂	増淵 慎治	仁平 正巳	三浦 謙	堀江 健一	秋山 恵一	榎戸甲子夫	赤城 正徳
認定 第1号	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
請願 第3号	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×	×	

○ = 賛成 × = 反対 15番稲川議員は、議長のため採決には加わりません。

■認定第1号：令和4年度筑西市一般会計及び特別会計決算認定について ■請願第3号：「消費税インボイス制度の実施中止」を求める請願について  
 令和4年度一般会計及び特別会計決算の認定を求めるもの 消費税のインボイス制度実施を中止するよう国への意見書提出を求める請願

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会から、永年にわたり地方自治の伸張発展に大きな貢献をされた功績により、次の議員が表彰されました。

全国市議会議長会表彰 10年



保坂 直樹 議員

茨城県市議会議長会表彰 8年



藤澤 和成 議員



三澤 隆一 議員



小倉ひと美 議員



小島議員

動画視聴はこちら



Q 市独自の子育て支援策を！

A しっかりと意見を聞き参考にしていく

【議員】本市では、誕生祝金をお子さん一人あたり20万円支給している。追加策として第2子に50万円、第3子以降に100万円支給することを提案した。さらに児童手当において、国の新制度は3歳児から高校まで月額1万円だが市独自に加算し、1万5千円とする提案は財政的に可能か。

【市長】市長の考えは、誕生祝金の上乗せで約1億4千万円の増額、児童手当の独自加算分で約5億円強の増額となり、今後児童手当が拡充される場合、地方自治体負担分としての財源確保が必要となる。現段階では、国が全国一律で行う施策を基本とした財源確保に努めていく。

【議員】本市の地方税は、ここ8年間増加傾向にあり、12億円増えていて、ふるさと納税も増加傾向にあり、昨年度は3億5千9百万円となつた。つくば明野北部工業団地が今後稼働すれば、約8億円の税収が発生する。試算されているが、財源は確保できると思うが、

【市長】市税その他が増額しているのは確かであり、その財源をどのように活用していくか協議を行っている。金額が大きい場合、しっかりと意見を聞き、参考にしていく。

- 他の質問
- 学校給食の米飯食材
- スピカピルの管理
- スピカ・アセット・マネジメント(株)の経営

